

## 県内の庁舎整備事例

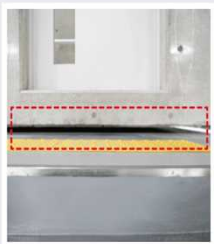
項目/市町	佐野市	下野市	那珂川町	日光市	大田原市	真岡市	小山市	壬生町	鹿沼市
人口 (R4.10.1現在)	115,390人	60,155人	14,972人	77,714人 (R4.12.1現在)	71,172人	77,809人	167,538人	38,023人	92,341人
職員数 (R3.4.1現在)	1,004人	398人	209人	961人	559人	483人	1,142人	248人	873人
開庁 (供用開始)	H27年12月	H28年5月	H29年10月	H31年1月	H31年1月	R2年9月	R3年5月	R4年5月	R5年5月
敷地面積	5,129.62㎡	21,394.07㎡	7,906.89㎡	14,879.26㎡	15,387.42㎡	13,899.32㎡	約15,490.㎡	21,663.40㎡	9,054.42㎡
建築面積	2,771.72㎡	4,906.73㎡	2,631.34㎡	3,840.77㎡	2,054.36㎡	4,745.00㎡	2,972.18㎡	4,613.92㎡	2,922.02㎡
延床面積	20,435.05㎡	10,791.06㎡	4,259.00㎡	10,526.52㎡	10,605.25㎡	13,770.00㎡	19,892.39㎡	7,561.05㎡	10,505.05㎡
階数	地上7階 地下1階	4階	2階	4階	9階	5階	8階	3階	6階
構造方式	免震	免震	耐震	耐震	免震	免震	免震	耐震	耐震
概算事業費	約74億円	約52億円	約24億円	約61億円	約55億円	約77億円	約120億円	約39億円	約58億円

# ① 佐野市役所庁舎



## 安全・安心を支える拠点としての庁舎

免震構造を採用し、高い耐震性を確保



地下駐車場の通用口。  
建物と階段が接地していない！



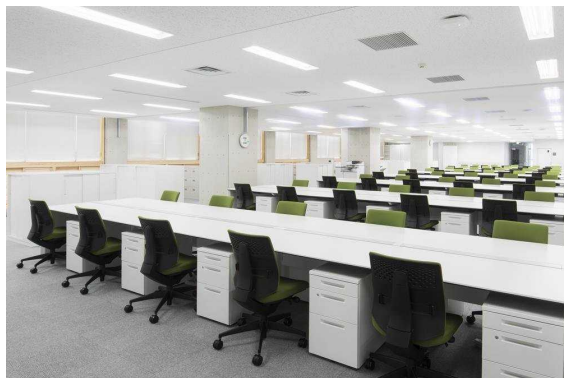
壁と建物の間からは外の光が！



建物を支える免震装置

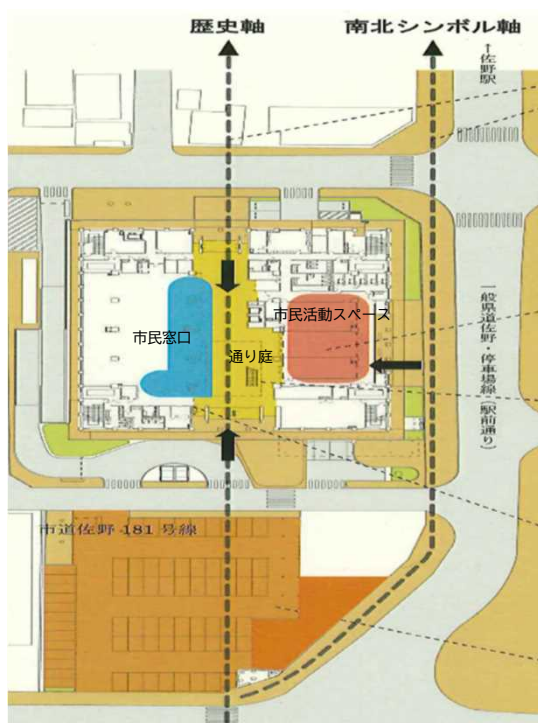
## 市民サービスと事務効率の向上

ユニバーサルプランを採用し、窓面に収納や打合せスペースを集中配置して動線を整理することで、事務効率を向上させた執務スペース



## 歴史、まちづくりと連携した庁舎

唐沢山城址、佐野駅、新庁舎、市街地を結ぶ「歴史軸」と、まちなか元気UPプランで提唱された「まちづくり南北シンボル軸」を、まちづくりの起点となる2つの軸として位置付け、庁舎と関係付けることで人の流れを庁舎内部に連続させ、まちと庁舎の双方に賑わいをもたらすコンセプト



## バリアフリーとユニバーサルデザインへの対応

ユニバーサルデザインの家具を採用し、誰でも利用しやすいよう配慮された窓口



## 環境負荷軽減に対する配慮

CO2発生量の少ない設備システムの採用や、自然換気・外気冷房や地中熱利用、雨水利用、太陽光発電などの自然エネルギー利用を図ることで環境共生型の施設へ



## 市民に開かれた庁舎

広く一般開放された3階テラス



市民の多様なニーズに対応可能な市民活動スペース



## ② 下野市役所庁舎

下野市の歴史と風土を継承するデザイン

下野市の歴史や風土に根ざしたデザインを建築に取り入れ、台地状の地形に馴染み、国道4号沿いの街並みや敷地西側ののどかな田園風景と調和するデザイン



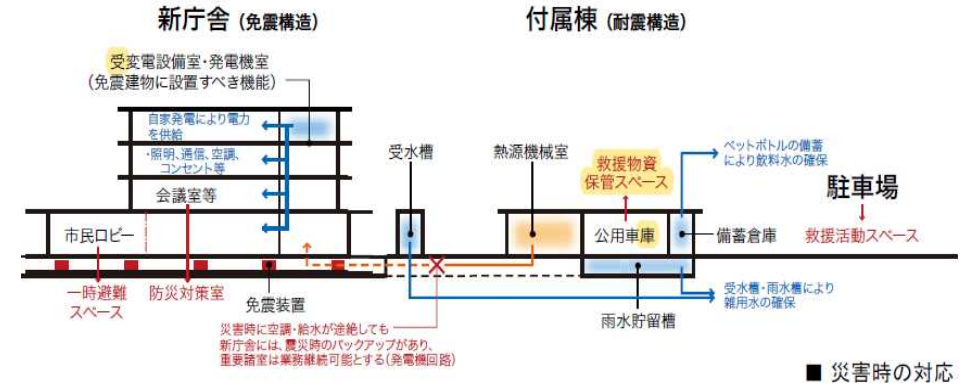
市民に開かれ、親しまれる庁舎

市民サービスの向上を目指し、1階に市民が多く訪れる窓口部門や市民開放が可能なロビーを配置。1階は、市民がどこからでもアクセスしやすく、気軽に訪れることができる開放的で明るい空間へ



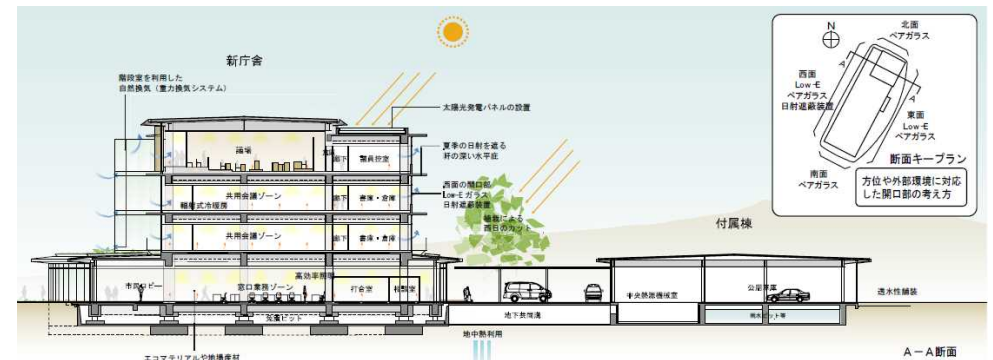
災害時に防災指揮と救援活動の拠点となる高機能防災庁舎

災害支援拠点としての役割を確実に果たすため、免震構造を採用し、非常用発電機を設置



下野市の風土と庁舎機能の特性に合う環境配慮型庁舎

下野市の自然環境の特性に合わせ、地中熱ヒートポンプ空調、自然換気・夏期ナイトパーズを採用し、太陽光パネルを設置するなど、自然エネルギーを利用したエコ庁舎



### ③ 那珂川町役場庁舎



市民に開かれた庁舎

各種展示や町民の交流の場として活用可能な多目的活動室



乳幼児など小さな子ども連れの方が利用できる授乳室



各階に多目的トイレを設置



住民サービスの向上と円滑な事務の執行につながる施設

1階部分に町民の利用頻度が高い部署を集約。来庁者が利用しやすいよう窓口にはローカウンターを設置



執務空間は柱を少なくし、わかりやすい見通しの良い空間に。組織改編に伴うレイアウト変更にも柔軟に対応滞納



議会活動を推進する場

議会機能を2階東側フロアに集約し一定の独立性を確保。議場の机等は可動式を採用し、災害時の一時避難場所として活用可能



地域の防災センターとしての機能を持った施設

庁舎に備えた自家発電機は、災害時に庁舎機能が維持できるように、最長72時間まで運転可能な燃料を備蓄



環境配慮型庁舎への対応

自然採光をいかし、照明の消費電力を削減。窓に複層ガラスを採用して熱負荷を低減



町有林の活用

町有林の杉を柱や梁の構造材、カウンターの天板等の内装材に活用し、温かみのある空間を創出



# ④ 日光市役所庁舎



新しい日光のまちづくりの拠点となる新庁舎

市民が利用しやすく業務効率の高い新庁舎

バリアフリーに配慮し、車いすでも利用しやすいローカウンターを設置した見通しの良い窓口



キッズコーナーを配置し、子ども連れでも安心して過ごせる待合スペース



ユニバーサルレイアウトを採用し、組織機構改革等の変化にも柔軟に対応可能な執務エリア。部署の区切りを持たないオープンオフィスとし、円滑なコミュニケーションが可能



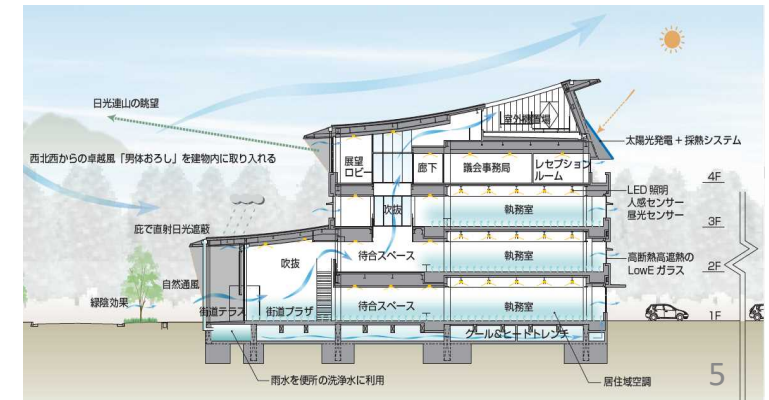
安心・安全を支える拠点としての新庁舎

高い耐震性能を確保するため、鉄骨造の耐震構造を採用し、1階は一時避難所としても利用可能。本庁舎北側に防災ポケットパークを整備し、マンホールトイレ、かまどベンチ等を設置して、災害時の救援スポットとして機能



環境に配慮した新庁舎

日光の気候風土を最大限生かし、再生可能エネルギーを活用した省エネシステムを採用。  
 「風」: 男体おろしを活用した大屋根の誘引換気で、庁舎全体を自然通風によって換気  
 「水」: 日光の豊富な雨水を大屋根で集めて貯留し、トイレの洗浄水に利用  
 「光」: 太陽光発電に加え採熱システムを採用し、太陽熱によって外気を予熱し、空調の外気処理負荷を軽減



にぎわいの場・市民活動の場、情報発信・提供の場の拠点となる「街道プラザ」

西側道路に面し、街道プラザと一体的に利用できる半屋外空間の「街道テラス」



市民に開かれ、交流の拠点となる新庁舎

市民の自由な活動をサポートするため、可動式テーブルを配置した市民協働コーナー



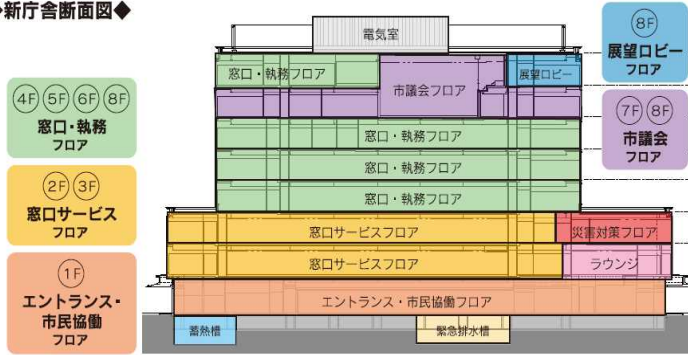
# ⑤ 大田原市役所庁舎



全ての課が庁舎内にある集約性の高い庁舎

2階・3階に市民生活部、財務部及び保健福祉部など利用頻度が高い部署を配置し、窓口を集約して利便性向上

### ◆新庁舎断面図◆



バリアフリーに配慮したローカウンターを基本とし、プライバシーに配慮した間仕切りを設けた窓口



ユニバーサルデザインに配慮し、誰もが使いやすい庁舎へ



来庁者に分かりやすい誘導サイン 英語表記を併記した課名サイン 授乳室(1階・3階) 新庁舎北側に設置した障害者専用駐車場

### 市民協働機能の充実と市民の皆様が開かれた庁舎

市民協働ホール・会議室を多目的スペースとして整備。災害時には、一時避難所としても利用可能



障がい者の就労・自立支援を目的としたカフェ「hikari no café」をエントランスホールに面して設置し、パンや飲み物を販売



2階ラウンジでは、市の魅力を発信する公式YouTubeチャンネルの紹介や議会中継を見ることが可能。市民ギャラリーも配置され、絵画や美術品を展示



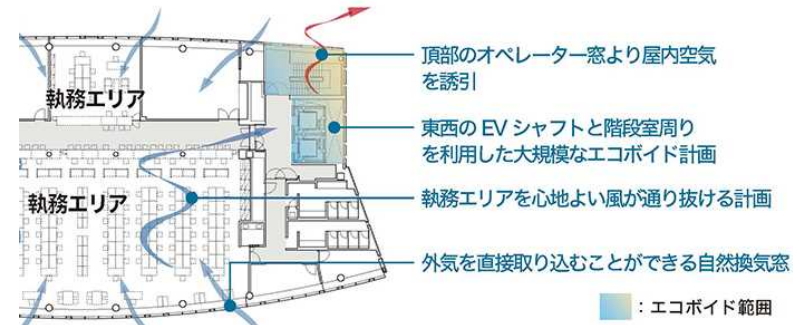
### 災害に強く、また災害対策本部として機能できる庁舎

28基の免震装置と4基のオイルダンパーにより、十分な耐震性能を確保。災害時、災害対策本部として機能できるよう、72時間稼働できる非常用発電設備を整備



### 再生可能エネルギーや省エネルギーに対応した環境にやさしい庁舎

豊富な地下水を外調機の外気予冷やトイレの洗浄水等に利用するほか、エコボイドを活用することで、維持管理費用を抑制するとともに、環境にやさしい庁舎へ  
※エコボイド=建物内外の風圧力と温度差を利用した自然換気システム



# ⑥ 真岡市役所庁舎



## すべての人にやさしい庁舎

議員席や傍聴席に、車椅子利用者用のスペースを確保したバリアフリー対応の議場



見やすく読みやすいユニバーサルデザインフォントを採用したサイン計画



## 市民サービスの向上

来庁者の多い窓口部門を1階に集約して配置。一目で見渡せる一文字型のカウンターを採用



1階には広大なオープンスペースとして市民ロビーを配置。休日でも市民が利用可能



多彩な市民活動が可能な「もおかテラス」を1階屋上に配置。駐車場とスロープでつながり、祭りやイベントで一体利用が可能



もおかテラスと一体的に利用できる開放的な多目的空間である市民プラザ



## 機能的な庁舎

市民ニーズや時代の変化に柔軟に対応するため、ユニバーサルレイアウトを採用



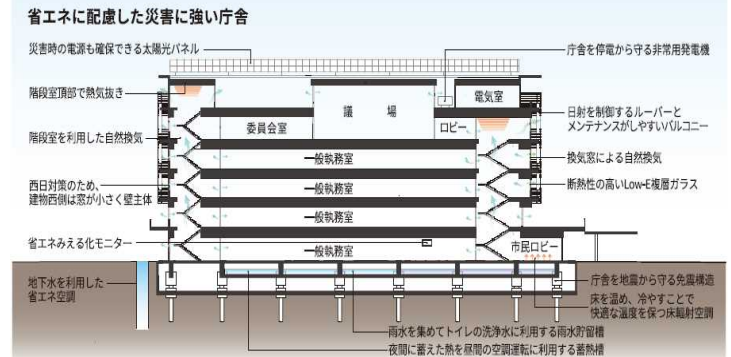
## 安全・安心の拠点

免震構造が揺れを軽減し、震度6強の地震が発生しても、庁舎としての機能維持が可能

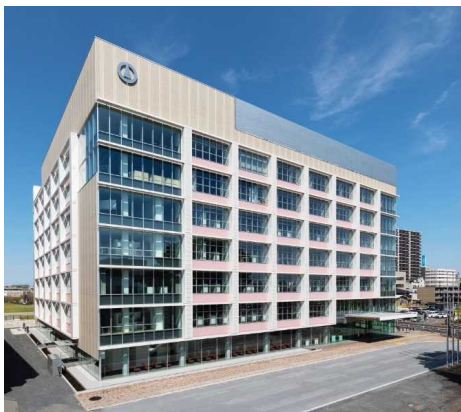


## 環境への配慮

地域特性を生かした環境配慮技術を導入し、普段の省エネを転用することで高いBCP性能の確保にも寄与



# ⑦ 小山市役所庁舎



まちの魅力と地域の活力を発信する庁舎

市民が気軽に立ち寄り利用できる場として、市政情報発信コーナー等を兼ねた多目的スペースを設置。隣接する御殿広場と一体的な活用も可能



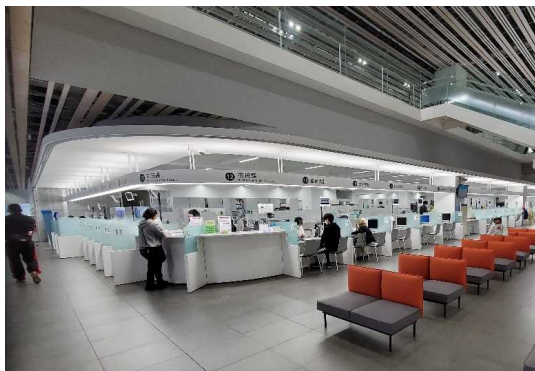
開かれた議会とする庁舎

議会議場は明るく立ち寄りやすい空間とし、親子ルームや車いす席を設けるなど、市民の積極的な傍聴を誘導



便利で効率的な機能性を発揮できる庁舎

1, 2階に窓口を集約し、見通しのよいオープンな空間とするとともに、十分な待合スペースを確保



総合案内、発券機、フロア案内係を適切に配置するとともに、吹抜けを設けることで視認性を高め、わかりやすい市民誘導を行う



庁舎3階に保健センター・保健福祉部門窓口及び検診スペースを集約・配置することで、利便性を向上

市民の安全・安心を守る庁舎

大地震発生時にも機能を維持できるよう、被害を最小限に抑えるため、免震構造を採用

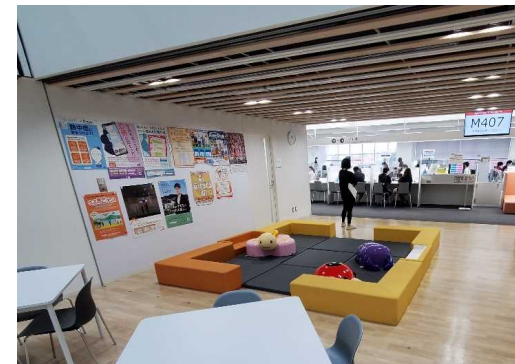


将来の変化を見据えた庁舎

執務室の間仕切りを極力なくしオープンな空間とすることで、各課や職員間のコミュニケーション促進を図るとともに、ユニバーサルレイアウトの採用により将来の組織改編にも柔軟に対応可能

人と環境にやさしい庁舎

キッズスペースを設け、小さなお子様連れに配慮するほか、わかりやすいサイン計画、ユニバーサルデザインへの対応により、誰もが利用しやすい庁舎へ



自然採光、自然換気、太陽光発電、雨水利用など自然エネルギーを積極的に活用し、庁舎の省エネルギー化に努めるとともに、環境負荷を軽減し、地球環境に配慮



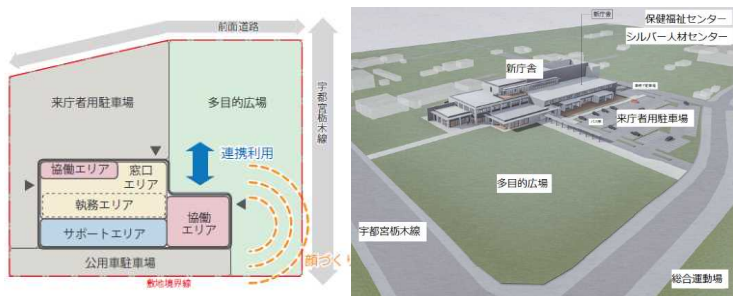


# ⑧ 壬生町役場庁舎



## 町をつなぎ、町民をつなぐ「結びの庁舎」

宇都宮栃木線沿いの多目的広場、北側の総合運動場、西側の保健福祉センター等と連携し、周辺エリア全体の発展の核となる「新拠点ゾーン」とする



来庁者及び周辺施設の利用者が気軽に集い、憩うことができる「町のリビング」を1階窓口エリアに配置し、町と人、人と人を結ぶ交流・創造・発信の場とする

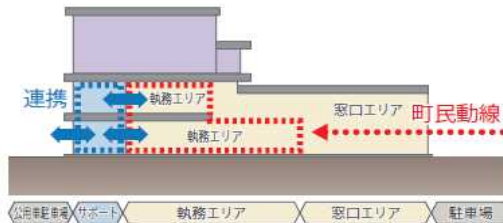


## 町を守り、町民の拠り所となる「安心の庁舎」

耐震構造を採用、耐震安全性の分類を「I類、A類、甲類」とし、災害後にも防災拠点施設としての機能を確実に維持

## 誰もが利用しやすく居心地の良い「憩いの庁舎」

来庁者用駐車場や多目的広場側から、窓口エリア、執務エリア、サポートと段階的に配置した明快なゾーニング



窓口部門を全て1階に集約し、上下移動を最小限にすることで、来庁者の利便性と職員の連携を向上



全ての人に分かりやすいサイン計画やキッズコーナーの設置など、誰もが使いやすい庁舎へ



## 壬生の特色ある地域の魅力を伝え「発信する庁舎」

イベント時には多目的広場と一体的に利用できる大会議室や官民協働で利用可能な共用会議室など、フレキシブルに使えるスペースを設け、町の魅力を創造・発信できる庁舎へ



## 長く使うことのできる「スマートエコ庁舎」

用途ごとのエネルギー消費データを分析し、エネルギー利用や設備運転のデマンド制御することで、エネルギー管理を最適化



天井の高い1階執務室は効率よく空調できる床吹出空調を採用し、執務空間の快適性を確保



ロングスパン構造により無柱のワンルーム執務空間を実現し、ユニバーサルデザインを採用することで、将来の組織変更にも柔軟に対応可能



# ⑨ 鹿沼市役所庁舎

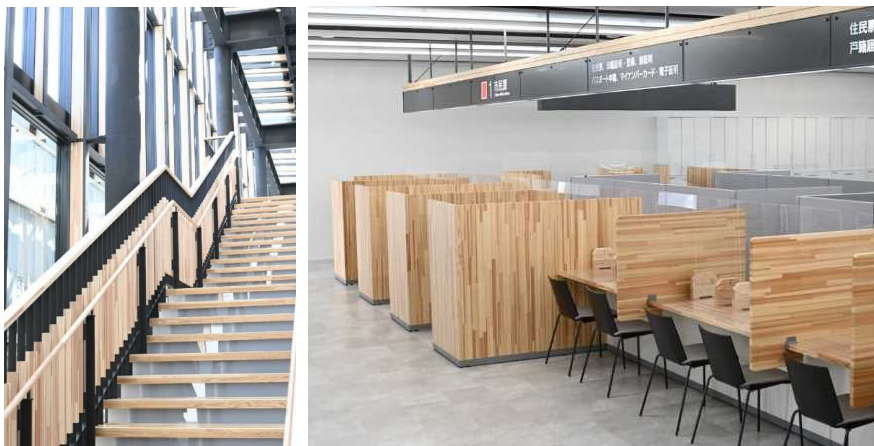


明快で使いやすい、機能性と効率性を重視したコンパクトな庁舎

市民の利用頻度の高い窓口部門を1～2階に、行政の中枢部門を3階に、まちづくり部門を4～5階に効率よく機能的に配置。将来の組織改編にも柔軟に対応できる庁舎とする。

地域資源である木材の活用で“鹿沼らしさ”を追求する庁舎

議会棟の木造化や内容の木質化に鹿沼産材を用いて、『木のまち鹿沼』をアピールする庁舎とする。



市民の暮らしを守る安全・安心な庁舎

防災拠点として十分な耐震性能をもち、災害時においても自立できる設備を整備し、災害時の中枢機能を果たす防災拠点として業務継続が可能な庁舎とする。



環境への配慮、ライフサイクルコストを追求する庁舎

鹿沼の自然と歴史・文化の環境に溶け込む切妻屋根を有する外観とし、近隣の居住環境、将来負担にも配慮する庁舎とする。

